

鉄まくらぎ分岐器

鉄まくらぎ分岐器は、リサイクル可能で省資源型の「鉄まくらぎ」を使用した分岐器です。本製品は、『環境性』『経済性』『施工性』という3つの特長を有し、昭和59年（1984年）から現在に至るまで1,342組が敷設されております。

特長

エコロジー

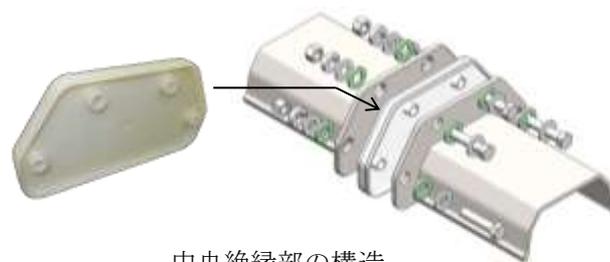
- ・ リサイクルが可能
- ・ 自然保護（森林伐採の軽減）

経済性

- ・ 70年という**長寿命**
- ・ 組立精度が高く、**軌道狂い等**が少ないため保守費用が低減

施工性

- ・ **軽量**
- ・ まくらぎ間隔が広くとれるため、まくらぎの使用本数が少ない



中央絶縁部の構造

各種分岐まくらぎの比較

項目	まくらぎ種別			
		木まくらぎ	合成まくらぎ	鉄まくらぎ
エコロジー	環境性	×	×	○
	耐久性	×	○	○
経済性	保守低減効果	×	△	○
	初期費用	○	×	△
施工性	施工の容易さ	○	△	△



九州旅客鉄道株式会社 筑肥線 筑前前原駅構内
50N12番シーサスクロッシング

納入実績

J R 各社	955組
公営各社	5組
製鉄所各社	382組
計	1,342組

[令和元年（2021年）9月末現在]



株式会社 峰製作所